

文化を創る、フラッグシップ。

GRANSHIP

グランシップマガジン vol.39



Risa Fukui

特集1

GAME MUSIC on BRASS in グランシップ
～吹奏楽で楽しむ名作ゲーム音楽～

特集2

人形浄瑠璃 文楽

2024 秋

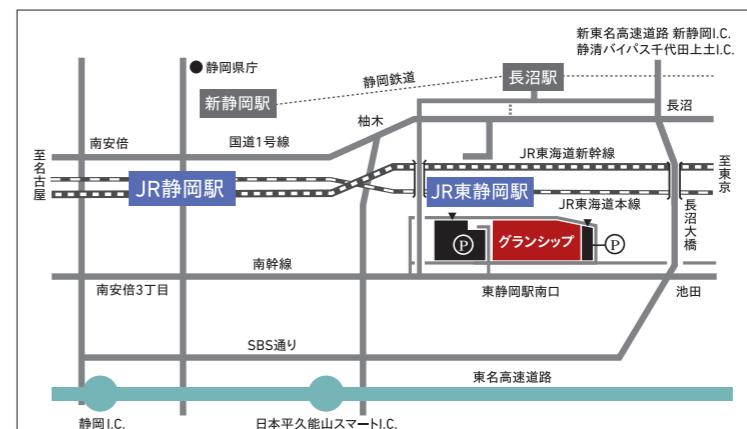
GRANSHIP グランシップマガジン

vol.39 2024年9月15日発行



人形浄瑠璃 文楽

撮影サポーター: 銀持 徳治



ACCESS

- JR東静岡駅南口隣接 静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
- 東海道新幹線（ひかり）で 東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間 JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
- 車では東名高速道路 静岡I.C.から20分 日本平久能山スマートI.C.から10分 新東名高速道路 新静岡I.C.から15分 静清バイパス千代田上土I.C.から10分
- 富士山静岡空港から静鉄バス（静岡エアポートライナー）で静岡駅まで55分 JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分

公益財団法人 静岡県文化財団

GRANSHIP
Shizuoka Convention & Arts Center

ふじのくに
芸術回廊

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 指定管理者 公益財団法人静岡県文化財団
〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 <https://www.granship.or.jp>



グランシップ大ホール・海が、大冒険の舞台に!

「ドラゴンクエスト」「FINAL FANTASY」「クロノ・トリガー」。

名作ゲームの音楽を、華やかで迫力あるブラスサウンドで楽しむコンサート。

ゲーム音楽シーンのパイオニア的楽団プラスエクシードトキヨウが多彩な表現でゲームの世界観を響かせます。
ジャンルにこだわらず、新しい音楽の楽しみ方を“冒険”してみませんか。



吹奏楽で「聴く」 冒険物語の世界へ

吹奏楽と云えば、華やかで迫力ある演奏。トランペッターやトロンボーンなど、複数のホーンセクションが一齊に同じメロディを奏でるスーパー感は、吹奏楽ならではの魅力です。今回出演するプラスエクシードトキヨウは、吹奏楽の魅力を様々な表現で広めているプロ吹奏楽団。大ホール・海の大空間を舞台に、「ドラゴンクエスト」「FINAL FANTASY」「クロノ・トリガー」など、名作ゲームを彩った音楽を響かせます。冒険心を掻き立てる壮大なメロディが吹奏楽で奏でられたら、そこはまるで物語の世界。子どもも大人も、ゲームに夢中になつたことがある人も、ゲームに詳しくない人も、さあ冒険の旅へ！

GRANSHIP Special Stage		GRANSHIP Event Calendar	
03	GAME MUSIC on BRASS in グランシップ ～吹奏楽で楽しむ名作ゲーム音楽～	2024年10月～12月	第27期グランシップサポート募集！
06	GRANSHIP Special Stage 人形浄瑠璃 文樂	GRANSHIP Special Stage 静岡ガス Presents グランシップ&静響	GRANSHIP Event Calendar 静岡のくに 地球環境史ミュージアム & 静岡県富士山世界遺産センター
08	Interview スペシャルインター・柴田聰子 情熱があるものに触れた時は、すくなく感化されます。	Pick up クラシックの華やかな調べで新年の幕開けを	Information ふじのくに 地球環境史ミュージアム & 静岡県富士山世界遺産センター
10	Column 岩下尚史の伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。 Vol.39 家庭劇に「ものあはれ」を見る	GRANSHIP Special Stage ニユーヨーク・コンサート vol. 23	Exhibition 10月～12月のイベント情報
11	Information & Communication	SPAC秋→春のシーズン2024-2025 Outreach 静岡県立美術館 無言館と、かつてありし信濃テツサン館 —窪島誠一郎の眼	Information 2024年制作 切り絵
12		GRANSHIP Special Stage 誰もがWonderfulアート関連アウトリーチ 「ものの可能性は無限大！」	福井利佐「静岡の秋」2024年制作 切り絵
16		SPAC秋→春のシーズン2024-2025 Outreach 静岡県立美術館 無言館と、かつてありし信濃テツサン館 —窪島誠一郎の眼	福井利佐「静岡の秋」2024年制作 切り絵
17		GRANSHIP Special Stage 誰もがWonderfulアート関連アウトリーチ 「ものの可能性は無限大！」	福井利佐「静岡の秋」2024年制作 切り絵
20		GRANSHIP Special Stage 誰もがWonderfulアート関連アウトリーチ 「ものの可能性は無限大！」	福井利佐「静岡の秋」2024年制作 切り絵
22		GRANSHIP Special Stage 誰もがWonderfulアート関連アウトリーチ 「ものの可能性は無限大！」	福井利佐「静岡の秋」2024年制作 切り絵
24		GRANSHIP Special Stage 誰もがWonderfulアート関連アウトリーチ 「ものの可能性は無限大！」	福井利佐「静岡の秋」2024年制作 切り絵
26		GRANSHIP Special Stage 誰もがWonderfulアート関連アウトリーチ 「ものの可能性は無限大！」	福井利佐「静岡の秋」2024年制作 切り絵
27		GRANSHIP Special Stage 誰もがWonderfulアート関連アウトリーチ 「ものの可能性は無限大！」	福井利佐「静岡の秋」2024年制作 切り絵



表紙の絵



福井利佐「静岡の秋」2024年制作 切り絵

芸術の秋とも言われる「秋」は文化芸術の施設であるグランシップにとっては一番活発な活動時期でもあるのではないでしょうか。
その中で浄瑠璃の場面と音楽祭のイメージを絵柄の中に取り入れました。

また秋らしい雰囲気として紅葉するもみじや秋に実が熟す柿などを入れて「秋」という文字を構成しました。

福井利佐(ふくいりさ)

1975年静岡県出身。多摩美術大学グラフィックデザイン専攻卒業。観る者を圧倒させるような生命力のある線の世界を描き出す切り絵アーティスト。直木賞作家の桐野夏生氏、木内昇氏の小説への挿画や装丁、NHK太宰治短編小説集「グッド・バイ」の映像制作、NHK「猫のしっぽカエルの手」オープニングタイトル制作などがある。お能の宝生流家元主催の「和の会」メインビジュアル担当(2008～2018)。福音館書店月刊かがくのともから絵本「むしたちのおとのせかい」(2019)「からまつ～ふじさんにもりをつくるき～」(2022)を刊行。その他、国内外の個展や合同展の参加、ワークショップなど多方面で活躍中。

聴く人の想像力を掻き立てる、
ゲーム音楽は
様々な音楽の集合体

ゲームでは、場面に合わせて様々な音楽が登場し、印象に残るシーンを生み出しています。例えば、賑わう町のシーンでは明るいポップス調、別の国を訪れた時には異国情調う民族系の音楽、そして、王様のいるお城では優雅で格調高いバロック風の音楽。多種多彩な音楽のエッセンスを巧みに取り入れるだけでなく、より効果的に使われています。

普段はゲームに触れる機会のない人も、「これはどんなシーンだろう?」と、物語の世界に思いを馳せながら、耳を傾けてみてはいかがでしょうか。

オリエンピックの開催を彩った ゲーム音楽とクラシックの 深い関係



2021年の「東京2020 第32回オリエンピック競技大会」開会式では、日本発のゲーム音楽「ドラゴンクエスト」が演奏され話題になりました。この曲を手掛けた作曲家・すぎやまこういちさんは作曲当初、そのゲームが中世ヨーロッパの騎士物語をイメージしたものだと知り、『二ベルングの指環』(フーグナー)を想起し、作曲の方向性をクラシックに決めたそう。制作についても、「オペラやバレエ、シンフォニーを作るのと同じくらいの作業」と語りました。作曲家の知識と技術が詰まった楽曲は、国境や時代を超えて伝わる力があります。クラシックが世界中で愛されているように、日本で生まれたゲーム音楽もゲームの広まりとともに、ますます親しまれていいくことでしょう。



プラスエクシードトウキョウは、総勢約50名から成るプロフェッショナルの吹奏楽団。高い技術を持った奏者たちが吹奏楽の楽曲はもちろん、ゲームや映画、ミュージカルなどの多彩なラインナップを演奏し、全国の音楽ファンを魅了し続けています。吹奏楽団には珍しく専属アレンジャーが在籍していることも特長のひとつ。最も力を発揮できる編曲での演奏を可能にしています。今回、指揮を務めるのは、数々の学校を全日本吹奏楽コンクール金賞に導いた、吹奏楽指導の第一人者・大滝実さん。強力なメンバーを揃えたチームが生み出す輝かしい音色で、吹奏楽の楽しさを感じできます。

最強の吹奏楽パーティ プラスエクシードトウキョウ



アレンジャー・藤岡睦穂さんに聞いてみた 「吹奏楽×ゲーム音楽、ここが面白い!」

—吹奏楽の音でゲーム音楽を表現する時、どんな魅力があると思いますか。

吹奏楽の最大の魅力はやはり編成されている楽器の特性にあると思います。吹奏楽の編成には打楽器・弦楽器などの吹奏法以外で音を出す楽器もありますが、その約9割が吹奏法を用いて音を出します。人間の息づかいがダイレクトに伝わる吹奏楽だからこそ

そ、オーケストラとはまた一味違う迫力があるのでないでしょうか。



音楽や吹奏楽のオリジナル作品以外を公演プログラムに組み込むことは非常に強い勇気がいることでした。

格式や伝統の押し付けではなく、常に時代に望まれているものは何かを模索し続けるエクシードに私は誇りと感謝を感じています。

皆さんに一言。

ゲーム音楽というジャンルは吹奏楽の可能性をさらに高める“たからばご”かも!
グランシップ 柴原



文化庁「劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業」

「GAME MUSIC on BRASS in グランシップ」をはじめとする4公演で、小学生～18歳以下のこどもたちを対象に、ご希望の公演に無料でご招待。また、同伴者1名のチケットは半額となります。(席は選べません。予定枚数に達し次第、受付を終了します。)

とにかく音楽を楽しんでいただけたら幸いです。



—藤岡さんが思う、プラスエクシードトウキョウの魅力とは?

プラスエクシードトウキョウは常に挑戦し続ける楽団です。今こそ日本の吹奏楽でゲーム音楽や映画音楽のコンサートはメジャーなものとなりましたが、楽団創立当初はプロの吹奏楽団がクラシック

音楽や吹奏楽のオリジナル作品以外を公演プログラムに組み込むことは非常に強い勇気がいることでした。

格式や伝統の押し付けではなく、常に時代に望まれているものは何かを模索し続けるエクシードに私は誇りと感謝を感じています。

18歳以下の
こどもたちを
ご招待!
[先着80組]

GAME MUSIC on BRASS in グランシップ ~吹奏楽で楽しむ名作ゲーム音楽~

12月14日(土)15:00～ ■大ホール・海 ■一般4,500円 こども・学生1,000円 ※未就学児入場不可

【曲目】 「ドラゴンクエストI・II・III」ロト三部作より、クロノ・トリガーメドレー

「FINAL FANTASY VI」メドレー、「FINAL FANTASY VII」よりほか

人形浄瑠璃 文楽

文 樂

ユネスコ無形文化遺産「人形浄瑠璃 文楽」

は、太夫の語り、三味線の音色、人形遣いが三位一体となつてひとつの世界を創り出す、日本が誇る舞台芸術です。2023年10月に東京にある国立劇場が建て替えたために閉場となり、鑑賞機会がさらに貴重なものとなりました。グランシップではこれまで、県内各地での出前公演や文楽技芸員によるレクチャー、子どもたちを対象とした公演など、県民の皆さまが気軽に文楽に触れていただけるよう、様々な形で文楽の魅力を伝える公演を開催してきました。今回も、ちょっと嬉しい「おたのしみ」と「おたすけ」をご用意していますので、文楽・伝統芸能ファンはもちろん、はじめてご覧になる方も、ぜひご来場ください。

嬉しい! 楽しい!
「おたのしみ」と
「おたすけ」



[グランシップ1分動画集]人形浄瑠璃文楽編

文楽ミニ動画

文楽技芸員のひみつ
道具の紹介などを
YouTubeで公開中!



文楽人形のお出迎え

ロビーでお出迎え!人形との撮影コーナー、
文楽せんべいや手ぬぐいなどの物販も。



あらすじ・字幕

上演前にあらすじを紹介。上演中は太夫の語りが字幕で表示されます。

祝儀曲『寿式三番叟』の中から独立した舞踊劇。浄瑠璃の力強い響きに乗って二人の三番叟が躍動的に舞い踊り競へをする様子が笑いを誘います。足遣いの踏む足拍子と三番叟が振る鈴の音も心地よい、熱気あふれる舞台です。

「二人三番叟」

明智光秀が主君・織田信長に謀反心を抱き、本能寺で信長を討つて自決するまでの13日間を全13段で描いた時代物。「夕顔棚の段」「尼ヶ崎の段」は山場です。光秀にとつては万民を救うための信長への罰でしたが、母さつきは主君殺しを許せず、尼ヶ崎へ。光秀の子十次郎は初菊と祝言を挙げ出陣します。光秀は、旅僧に扮してさつき宅の風呂に入った宿敵の久吉を外から槍で突きますが、突かれたのは母さつき。主君殺しの罪深さを思い知らせるため、わざと息子の手にかかったのです。そこへ味方の敗北を告げに戻った十次郎は絶命寸前。光秀は久吉と決戦の約束を交わし、別れます。



写真:青木信二

「絵本太功記」
～夕顔棚の段～尼ヶ崎の段



写真:青木信二

「絵本太功記」では
二人の重要な無形文化財
(人間国宝)が共演
人形 桐竹勘十郎
三味線 鶴澤清治



写真:青木信二



写真:青木信二

＼夕の部ご来場者様にはこちらも／

日本茶インストラクターによる 呈茶サービス

開演前と休憩時に、日本茶インストラクターが心を込めて緑茶を振る舞います。



SPAC俳優・たきいみきさんと一緒に文楽を観に行こう!



「文楽」って何?世界の人形劇と何が違うの?
たきいみきさんは、なぜ文楽が好きなの?
グランシップ館長・宮城聰が、文楽のホームグラウンド・大阪市出身のたきいさんと、文楽の魅力に迫るプレトークを開催します。

〈プレトーク〉15:45~16:30(会場:2階 映像ホール)
〈夕の部鑑賞〉17:00~19:15(会場:中ホール・大地)
料金:5,300円(プレトーク・夕の部チケット代含)
※事前申込制、当日支払い(チケットは当日お渡しいたします)
※現地集合、現地解散

＼こどもたちに文楽体験を!／

「グランシップ子どもアート体験!学校プログラム『人形浄瑠璃 文楽出前講座』」

グランシップでは、子どもたちに文楽の魅力を伝えるアウトリーチ事業を実施しています。静岡県内の学校へ文楽の技芸員が訪問し、実演を鑑賞してもらうだけでなく、児童・生徒の皆さんのが人形を手に持ち、操作をする体験を通じて、文楽を身近に感じるきっかけの場をつくっています。



■中ホール・大地 ■1階席3,800円 こども・学生1,000円 昼夜通し券6,840円 2階席2,000円

人形浄瑠璃 文楽 10月12日(土)昼の部13:00~/夕の部17:00~

相反する言葉も見事に調和させ、未知の景色を見せてくれる。言葉の万華鏡のよくな、シンガー・ソングライター柴田聰子さんの歌詞。

詩人としてのセンスにも富み、第5回エルスール財団新人賞を受賞。今年の春には文芸誌『ユリイカ』で、柴田聰子特集が組まれ、注目を集めました。

情熱があるものに触れた時は、すごく感化されます。

柴田聰子



初めて富士山を見た時に衝撃を受け以来、強い「富士山愛」を持ち続けているという柴田さん。ライブ活動で関西方面へ移動する度に静岡を通過することで静岡には何度も来ている感覚になっているそうです。まずは、音楽活動の原点から。

「大学の恩師の一言をきっかけに、音楽活動を始めたそうですね？」
はい。ビデオ・アートの先駆者、中嶋興さんが武藏野美術大学で教鞭をとっていて、大学4年生の時にイベントの発表内容を考えていたら「お前は歌うか、踊るかだろ」と言われて。自作の曲を書いたら、それまで生きてきた中で最大の評価を受けて、それから歌を始めました。

「どのようにして、今のご活躍に繋がったのですか？」
タイミングと機会に恵まれ続けたと思います。私に機会をくれる人や助けてくれる人、一緒に音楽を作ってくれる人が常にいて、私はただただ作り続けることが出来ました。その繰り返しが出来ました。

「一曲はもちろんですが、特に歌詞や詩、文章が共感を呼んでいます。どのようにして言葉を紡いでいるか、とても気になります。誰かに共感してもらおうとか、それを伝えようというよりも、自分が思うように言葉を書いてきています。長い間、「訳が分からぬ歌詞」と言われ続けてきたのでも、共感を呼べない歌詞なのだと私は思っていましたが、少なからず聴いてくれている人がいるのだといふ実感から、社会性を獲得していく書き方にも変化があったのだと思いつます。つまり、「訳が分からぬ歌詞」と言われていたから、それが変わったのだと思っています。それは、サウンドを作る面でも同じで、今は必ず誰かが聴いてくれることを意識して歌詞を書いていますし、歌の題材として特定の人がいたとしても、「その人に対して紡いだ言葉が違う誰かに渡って、違う意味になる可能性もある」と思うようになって。すごく考える意義のあることだと思いました。

「昨年発売されたエッセイ集『きれぎれのダイアリー』は、言葉の選び方や置き方が秀逸で、「クスッ」と笑える場面がありますでした。

ありがとうございます。『きれぎれのダイアリー』に関しては、実はウケ狙いで書いていました。7年に渡つて連載していたエッセイをまとめたのですが『文學界』では私のことを知らない読者も多いだろうと思ったので「目に留まって欲しい」「面白く思って欲しい」と七転八倒して書いたんです。今となっては、少し恥ずかしい気持ちになりますね。

「あれほど面白いものが書けるのは、やはり柴田さんの内にあるものだと思いますが。ずっと面白くない人間として生きてきたし、人の目や、人にどう判断されるかということも気にして生きてきた人間でもあったので、面白いと言われることが最高の誉め言葉でした。今だったら、当時の自分に「そんなこと気にしなくていいのに」と言つてあげられると思うんですけど。

「どんな時に心が動いたり、書きたくなったりしますか？」
情熱があるものに触れた時は、すごく感化されますね。音楽や映画、本もそうですが、自分の心

を隠さず作っているものと直結しているような作品に「どの感情も捨てなかつたんだ」というのが見えた時、すごく心が動きます。人に対しても同じ。長く生きていると感情を犠牲にしなければいけない時もありますが、それを何とか自分で守り、保ついる人に出会うと心が動きますね。

「しづおか連詩の会」への参加のオファーを受けた時は、どんな気持ちになりましたか？

普段、シンガー・ソングライターの側面の方が強いので、私に声をかけていただいたことが少し意外でした。

「しづおか連詩の会」への参加のオファーを受けた時は、どんな気持ちになりましたか？」

今年に入つてから歌詞ではな

た。1人で作ることが多いですし、誰かと歌詞や詩を作つて成功した体験があまりなかつたので、「しづおか連詩の会」での「ミミヨンケーション」がどんな感じになるのだろうと、未知の感じがありましたがね。もちろん、連歌や連句の経験がないので、興味半分・不安半分な気持ちでした。

「いろいろ不安があったようですが、なぜ参加しようと思つてくださったのですか？」

今年に入つてから歌詞ではなく詩を書いたり、詩について考えたりと、なぜか詩に関わることが多くて。谷川俊太郎さんの特集に文章を寄稿することもありました。それを境に、初めて心から詩に向き合えうだと思っていたところに、詩人の野村喜和夫さんからご連絡をいただいて、「本当にできるか」「私で大丈夫か」という不安はありませんでしたが、腹を決めて頑張ろう、カッコつけずに挑戦してみようと思いました。

「さまざま分野で言葉を扱われていますが、言葉にはどのような力があると思います。また、柴田さんにとって言葉とは？」

取材の席に、連詩にまつわる本を持参してくれた柴田さん。本には数え切れないほどの付箋が付けられ、連詩の会に向けて勉強されているようでした。詩への熱量が「しづおか連詩の会」のような世界を開くのか楽しみです。11月3日の発表会で披露される作品に、期待が高まります。

「さまざまな分野で言葉を扱われていますが、言葉にはどのような力があると思います。また、柴田さんにとって言葉とは？」

言葉とは、たぶん人間が生み出したものだけれども、人間の手に負えないものだらうと思っていました。例えて言へば、人の命を

「どんな時に心が動いたり、書きたくなったりしますか？」

情熱があるものに触れた時は、すごく感化されますね。音楽や映画、本もそうですが、自分の心

Satoko Shibata

柴田聰子 シンガー・ソングライター／詩人

2012年、『しばたさとこ島』でアルバム・デビュー。2016年、詩集『さばーく』を上梓。エルスール財団新人賞受賞。2017年より足かけ7年に渡り「文學界」でエッセイ『きれぎれのハミング』を連載し、2023年、『きれぎれのダイアリー』として単行本化。2024年、7枚目となるアルバム『Your Favorite Things』をリリース。

2024年しづおか連詩の会

11/3(日・祝) 14:00～
■11階 会議ホール・風
■一般1,500円、こども・学生1,000円
参加詩人／野村喜和夫、巻上公一
廣瀬大志、佐藤文香、柴田聰子

「どんな時に心が動いたり、書きたくなったりしますか？」
情熱があるものに触れた時は、すごく感化されますね。音楽や映画、本もそうですが、自分の心

「どんな時に心が動いたり、書きたくなったりしますか？」
情熱があるものに触れた時は、すごく感化されますね。音楽や映画、本もそうですが、自分の心



vol.39 家庭劇に「ものゝあはれ」を見る

お俊に対し、殺人容疑の傳兵衛が心中を仕掛けるのではないかと危ぶむ老母ならびに猿廻しの兄與次郎は、お俊に離縁状を書くように迫ります。

あかの他人の傳兵衛のゆくすゝるよりは、我が娘、我が妹の命が大事であるのは当然で、義理を重んじる時代の市井劇としては珍しく、自然な人情の発露を見せて芝居に嘘がないません。

しかし、お俊は母と兄との恩愛に応え、傳兵衛への想いを断ち切る。うな文面に見せながら、實際には夫婦の操立で、情死を選ぶ遺書を詠みます。

たゞ心ならずも一であつたとし

「大事の大事の夫の難儀、命の際に振り捨てゝ女の道が立つものか」と裏向きにひぞるところが、題に籠られた遊女の「達引（心意気）」なのです。

しかし、近代の名人豊竹山城少掾（よしやまきやまのじゅうせん）の芸談には、この一段の眼目を「可愛い我が子を中心にして遺る親心」と云ふ老母の述懐に置いたとを明かしています。

なるほど、この母も兄も、結果としては娘と婿との眞情に打たれて祝言させ、心中を覺悟の道行へ旅立たせるのですから、理に適った解釈であると思います。

さらに兄の與次郎についても、「薄

「その（他人の）哀しかるべき事の心を知りて、さこそ哀しからむとわが心にも推しはかりて感ずるがものゝ哀なり」本居宣長『紫文要領』



TV・ラジオでコメンテーターとしても活躍。作家・岩下尚史氏のコラムが好評連載中。

岩下尚史（いわしたひさみ）…作家。國學院大學客員教授。新橋演舞場（株）退社後、芸の発生と変遷について著した『芸者論』にて、新人としては異例の第二十回和辻哲郎文化賞を受賞し、本格的な作家活動を開始。その後、他、三島由紀夫の恋人への取材を基に書き下ろした『見出された恋』、『ヒタメン』などの著作がある。また、日本の伝承芸能や古典的な幕についてのエッセイ等も多数著している。現在、季刊「美しいキモノ」（ハースト婦人画報社）でエッセイを連載中。また、現在、新刊表に向け銅鏡執筆中。

伝統芸は知るものではなく、
身につけるもの。

岩下尚史



管弦楽：富士山静岡交響楽団
静岡ガス Presents
グラムシップ & 静響
ユーライヤーコンサート
vol. 23
カラヤンに選ばれた指揮者と

各地で絶賛を浴びるピアニストが共演
夜の部にはプレゼント抽選企画などの特典も
一年のはじまりを彩る「ヨーロッパコンサート」。地域の暮らしが支える静岡ガス、2024年6月に日本オーケストラ連盟正会員に承認された富士山静岡交響楽団（静響）・静岡県の文化振興を担うグランシップが協働し、音楽の喜びを分かち合うひとときをお届けします。

注目のソリストは、ピアノの中川優芽花さん。ドイツ育ち、2021年のクラシック国際ピアノコンクールで優勝した優芽花さんは、音楽鑑賞をはじめとする音楽文化の普及活動にも力を入れています。今回、夜の部にスペシャルゲストとして登場する優芽花さん。ファミリーでオーケストラを楽しんでいただけるよう

史さん。山下さんは、音楽史に残る名指揮者・カラヤンのアシスタントを務めていた時代に、急遽なったカラヤンに指名され、急遽代理としてジーンズ姿でベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の「第一」を指揮し、ヨーロッパでの躍進を繋がったというエピソードがります。カラヤンから薰陶を受けた山下さんが静響と生み出しました

ストが共演企画などの特典も！

注目のソリストは、ピアニスト 中川優芽花さん。ドイツで生まれ育ち、2021年のクララ・ハスル国際ピアノコンクールの優勝および聴衆賞をはじめとする国際コンクールで快挙を重ねる、今聴いておきたいピアーストの一人です。

今回は、夜の部にスペシャルな特典も。ファミリーでオーケストラ楽しんでいただけるよう、先着組限定で小中学生のお子様1人と大人1名のペアチケットを特別価格の2000円で販売。ユーヤー・コンサートで演奏されるには「美しく青きドナウ」など馴染みのあるものも多いので、じめてのクラシックコンサートにおすすめです。また、夜の部の会ではプレゼント抽選企画もご用意。学校帰り・お仕事帰りに、オケストラの響きで新しい年を華かにスタートしてみませんか。

2025年1/10(金) ■晨の部／14:00開演 夜の部／18:30開演 ■由ホール・木太 ■2,000円

（演出）指揮：山下一由 ピアノ：山川優華 管弦楽：富士山藝術團

曲目 ミコバパンピアノ協奏曲 第1番 小坂太郎 指揮：山下丈、作曲：川瀬才花、書法：畠山山静、歌詞：曾根田

♪ヨーガツ、ミトヲウフ・ギリカ・ラソ^セ「小さな水車」作日57
♪シコトラウフ世・ワルツ「差し」書きじナウ^セ「作日214 他

■申込締切 2024年12月31日(木)必着 应募者多数の場合は抽選

(WEBからの申込) ガソリン・プロパン・ガスの支払方法について(支払方法) お読みください。お読み後は、お読みの支払方法を選択して下さい。

●チケット受取方法は以下3つの方法からお選びください

最新情報

B.ファミリーマート WEB申込は

C.郵便振替後に郵送(手数料、送料が別途かかります) こちらから

（宣製はがきによる申込）左記参照

※2024年10月1日(火)以降の消印となる場合は85円切手の貼付が必要です。(切手代不足の場合、申込は無効となります。)

〒422-8019 静岡市駿河区東静岡
ニューランニングクラブ
二丁目3番1号

①郵便番号
②住所
③氏名
④年齢
⑤電話番号
⑥希望公演(星・夜いずれか)
⑦申込人数
(4名まで、小学生以上)
⑧チケットの受け取り方法
A～Cから1つ選択



グランシップホームページ
イベントカレンダーTOPへ

11/2 [土]
音楽
静岡県高等学校文化連盟
「器楽・管弦楽」
専門部第28回演奏会
■中ホール・大地 ■10:30~16:00
静岡県高等学校文化連盟「器楽・管弦楽」
事務局 tel.054-334-0431

10/31 [木]~11/3 [日・祝]
展示
静岡県高等学校美術・工芸展 中部展
■6階展示ギャラリー1・2
■10:00~18:00(最終日15:00終了)
静岡県高等学校文化連盟
美術・工芸専門部中部支部
tel.054-260-6688(駿河総合高校 片瀬)

10/27 [日]
音楽
ふじのくに芸術祭 邦楽演奏会
■中ホール・大地 ■13:00~
静岡県三曲連盟
tel.054-237-6602(久保田方)

11/3 [日・祝] グランシップ企画事業 本誌P8-9のインタビューをチェック!

2024年しづおか連詩の会
■11階会議ホール・風 ■14:00~ ■一般1,500円、こども・学生1,000円



11/3 [日・祝] ザ・スイングハードオーケストラ リサイタル
■中ホール・大地 ■17:30~ ■一般1,000円(全自由席) 音楽舎 tel.054-265-2930

11/4 [月・休]~10 [日] 展示
グランシップサポーター写真展

■6階展示ギャラリー3 ■10:00~17:00
※4日13:00~17:00 10日10:00~15:00
■入場無料
<グランシップの運営を支える「サポーター」撮影サポーターが記録した写真から選りすぐりの作品を一堂に公開。サポーターの活動や多彩な公演の名場面を紹介します。



11/4 [月・休] グランシップ企画事業
グランシップリサイタル・シリーズ
マルティン・ガルシア・ガルシアピアノ・リサイタル
■中ホール・大地 ■15:00~ ■一般4,500円 こども・学生1,000円



11/11 [月] その他

令和6年度
第31回静岡県図書館大会
■中ホール・大地 他 ■10:00~15:45
静岡県図書館協会事務局
(静岡県立中央図書館企画振興課内)
tel.054-262-1246

11/9 [土] 就職

合同企業面談会 シゴトフェア
■大ホール・海 ■11:00~17:00
(株)アルバイトタイムズ
job_support@atimes.co.jp

11/6 [水]~10 [日] 展示

第72回静岡県高等学校美術・工芸展
■6階展示ギャラリー1
■10:00~18:00(最終日15:00終了)
静岡県高等学校文化連盟美術・工芸専門部
tel.054-245-0567(静岡高校 宮地)

11/13 [水] イベント

税理士の業務の
デジタルフォーラム2024
■6階交流ホール 他 ■9:30~16:30
東海税理士会 tel.052-581-7508

11/9 [土] イベント

2024 ロボットアイデア甲子園
静岡県 中・東部大会
■6階交流ホール ■13:00~17:00
三明機工(株)
hoshizaki@sanmei-kikou.co.jp

11/7 [木]・8 [金] イベント

LEC静岡2024
~静岡のための本気経営カンファレンス~
■中ホール・大地 他
■7日13:00~20:00 8日9:00~13:00
■一般12,000円 学生3,000円
(一社)静岡イノベーションベース/
SHIZUOKA INNOVATION BASE
contact@sib.xibase.jp



2024年10月~12月

グランシップイベントカレンダー

2024年9月の情報です。内容等変更となる場合があります。グランシップ企画事業の公演・イベントへご来場の際には、必ずグランシップホームページで最新情報をご確認ください。
なお、貸館催事につきましては、それぞれの主催者にお問い合わせください。

10/2 [水] グランシップ企画事業

第2期グランシップ登録アーティスト
ファーストイヤー公演 ロビーコンサート

■1階エントランス
■入場無料
静岡ゆかりのアーティスト2組が登場。
午前はフルートの音色を、午後はソプラノ・メゾソプラノの歌声を。のびやかな演奏をお楽しみください。
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



10/6 [日] イベント

Shizuokaダンスコレクション
in 2024

■大ホール・海 ■11:00~17:00
静岡県ダンススポーツ連盟
tel.080-6909-3128

10/12 [土] グランシップ企画事業 本誌P6-7の詳細をチェック!

人形浄瑠璃 文楽

■中ホール・大地 ■昼の部13:00~/夕の部17:00~
■1階席3,800円 こども・学生1,000円
昼夕通し券6,840円 2階席2,000円

<昼の部>「二人三番叟」、「絵本太功記」~夕顔棚の段~尼ヶ崎の段
<夕の部>「近頃河原の達引」~四条河原の段~堀川猿廻しの段
ユネスコ無形文化遺産「人形浄瑠璃 文楽」を静岡県で鑑賞できる貴重な機会。夕の部の来場者を対象とした特別企画「SPAC俳優たきみきさんと一緒に文楽を見に行こう!」も開催。



10/13 [日]・14 [月・祝] 展示

一般財団法人小原流静岡支部
創立90周年記念花展

■6階展示ギャラリー
■13日10:00~17:00
14日10:00~16:00
(一財)小原流静岡支部
tel.054-641-2875(山本)

10/23 [水]~29 [火] 展示

青山行不尽~唐詩ロード日中
芸術家作品特別展覧会 in 静岡

■6階展示ギャラリー
■23日開幕式10:00~11:00 展示~18:00
24日~28日9:00~18:00
29日9:00~12:00
静岡県日中友好協議会 tel.054-255-8111

10/18 [金] 講演会

クリンネス大学 静岡講座

■6階交流ホール ■13:00~17:30
イカリ消毒(株) 静岡営業所
tel.054-276-1660

10/19 [土] その他

民間放送教育協会
テレビのチカラ 中部・北陸・関西・
中国地区大会2024静岡

「地域から世界へ!
スポーツのチカラは無限大∞」
■6階交流ホール・9階908会議室
■10:30~17:00
(株)静岡情報処理センター
tel.054-271-7532

10/25 [金] その他

未来のための業務改革セミナー

■6階交流ホール・9階908会議室
■13:30~16:30
(株)静岡情報処理センター
tel.054-284-8939

10/20 [日] 講演会

令和6年度静岡市認知症疾患
医療センター市民公開講座

「新時代の認知症診療」
■大ホール・海 ■12:00~15:30
日本赤十字社静岡県支部
tel.054-252-8131

10/14 [月・祝] 講演会

第2回市民公開講座

(講演会&トークショー)
■11階会議ホール・風 ■10:00~11:30
静岡済生会総合病院
tel.054-285-6171(代表)

10/16 [水] 講演会

令和6年度

高齢社員活躍の「コツ」セミナー
■9階910会議室 ■13:30~16:00
(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構静岡支部
高齢・障害者業務課 tel.054-280-3622

12/4[水] グランシップ企画事業

伊藤ゴロー+ジャキス&パウラ・モレレンバウム ～Tributo to Ryuichi Sakamoto～

■中ホール・大地 ■19:00～ ■一般5,000円 こども・学生1,000円

坂本龍一との親交が深い作曲家・音楽プロデューサーの伊藤ゴロー、ブラジル音楽界の巨匠ジャキス&パウラ・モレレンバウムをはじめとする、ジャンルを超えた仲間たちによる坂本龍一へのオマージュ。

〈出演〉伊藤ゴロー(ギター、ヴォーカル)

ジャキス・モレレンバウム(ヴォーカル)

パウラ・モレレンバウム(ヴォーカル)

小川慶太(ドラムス、パーカッション)

佐藤浩一(ピアノ)、角銅真実(パーカッション)

伊藤彩(ヴァイオリン)

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

音楽



Photo by Great The Kabukicho
©前席権

12/2[月]

子どもの育ちと 学びをつなぐ研修会

■11階会議ホール・風 ■14:00～17:00
静岡市子ども未来局こども園課・
静岡市教育委員会学校教育課
tel.054-354-2636

講演会

12/3[火]

ALWF福祉くらしのセミナー

■中ホール・大地 ■18:30～20:00
静岡地域労働者福祉協議会
tel.054-269-4628

講演会

12/5[木]～9[月]

第33回愛護ギャラリー展

■6階展示ギャラリー ■5日15:00～17:00
6日～8日9:00～17:00 9日9:00～12:00
静岡県知的障害者福祉協会 tel.054-254-6341

展示

12/7[土]

ワークショップ 「キットパスでオリジナルグッズを作ろう」

■6階展示ギャラリー
■10:30～12:00、13:30～15:00
静岡県知的障害者福祉協会 tel.054-254-6341

その他

12/8[日]

大学サミット ～地域が大学を知り、大学が地域を知る～

■大ホール・海 他 ■10:00～16:00
(公社)ふじのくに地域・大学コンソーシアム、静岡県大学課
コンソーシアム:tel.054-249-1818
大学課:tel.054-221-3749

イベント

12/18[水]・19[木]

お米日本一コンテスト in しづおか

■6階交流ホール 他 ■18日11:15～16:30 19日10:15～15:20
「お米日本一コンテスト in しづおか」実行委員会事務局(静岡県農芸振興課) tel.054-221-3249

イベント

12/21[土]

就職

県庁フェス～静岡県庁で働く～

■11階会議ホール・風 他
■12:00～16:00
静岡県人事委員会事務局 tel.054-221-2275

12/20[金]

グランシップ企画事業

グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズ・ライヴ Christmas Special Piano Duo 小曾根真&アンドレ・メマーリ

■中ホール・大地 ■19:00～
■一般6,500円 こども・学生1,000円
ジャズ・ピアニストの小曾根真と、ブラジルを代表するピアニスト、アンドレ・メマーリ。華麗な2台ピアノによる情熱的なステージ。

小曾根真(ピアノ) アンドレ・メマーリ(ピアノ)

音楽

12/27[金]・28[土]

イベント

2024-2025シーズン ノジマTリーグ

■中ホール・大地 ■27日17:30～ 28日14:00～
■3階席1,000円 1,2階席3,000円
S席10,000円 SS席12,000円
静岡オクシズUU(株)shizuokakushizuu@gmail.com

12/24[火]

音楽

ウインターコンサート2024 (静岡市内高校吹奏楽部合同コンサート)

■中ホール・大地 ■17:00～20:30
■400円(当日500円)
静岡東高校吹奏楽部 tel.054-261-6636

12/22[日]

音楽

第9回静岡県高等学校軽音楽新人大会

■中ホール・大地 ■9:40～17:30
静岡県高等学校文化連盟軽音楽専門部
shizuokakelon@gmail.com

12/16[土]

音楽

11/16[土]

グランシップ企画事業

【グランシップ出前公演(磐田市)】

東京フィルハーモニー交響楽団 名曲コンサート

■磐田市民文化会館「かたりあ」 ■14:00～ ■S席7,000円 A席6,000円 こども・学生1,000円

日本で最も歴史のあるオーケストラ・東京フィルハーモニー交響楽団が、若き天才指揮者・バッティストーニと磐田市に。浜松市出身のピアニスト・仲道郁代と共に圧倒的なスケールで贈る「皇帝」をお聴き逃しなく。



©Takumi Ueno

東京フィルハーモニー交響楽団
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

音楽

11/22[金]

令和6年度静岡市介護予防講演会

■中ホール・大地 ■13:00～16:00 静岡市地域リハビリテーション推進センター tel.054-249-3182

講演会

11/23[土・祝]

グランシップ企画事業

つま恋クインテット ロビーコンサート

■1階エントランス ■15:30～16:00 ■入場無料

クリスマスツリーが輝くロビーで冬にぴったりの演奏をお届けします。五重奏の音色でクリスマスのひとときをお楽しみください。



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

音楽

11/30[土]・12/1[日]

イベント

2024-2025シーズン ノジマTリーグ

■中ホール・大地 ■30日14:00～ 1日13:00～
■3階席1,000円 1,2階席3,000円
S席10,000円 SS席12,000円
静岡オクシズUU(株) shizuokakushizuu@gmail.com

講演会

11/28[木]

イベント

介護ロボット地域フォーラム

■6階交流ホール 他 ■10:00～16:00

(公財)介護労働安定センター静岡支部
tel.054-252-0222

機器展示11:00～16:30
国土交通省中部運輸局 tel.052-952-8044

11/30[土]・12/1[日]

展示

第2回歴代人間国宝大陶芸展

■6階展示ギャラリー1・2 ■10:00～18:00
(株)安心堂 uemura-h@anshindo-grp.co.jp

過去の様子

音楽

11/24[日]

音楽

ふじのくに芸術祭2024

合唱コンクール

■中ホール・大地 ■10:30～16:00(予定)
静岡県合唱連盟 event@shizuoka-jca.com

11/24[日]

展示

シンクビー! サーカス!

■6階展示ギャラリー1
■12:00～17:00
(株)はちや tel.0120-898-554(シンクビー!お客様相談室)

音楽

11/30[土]

音楽

第6回 Digital Future Fest 「ジュニアプロコンin静岡」

最終審査会・表彰式

■11階会議ホール・風 ■13:30～17:30
(株)エイエイピー tel.054-284-6333

音楽

11/24[日]

音楽

「ジュニアプロコンin静岡」

最終審査会・表彰式

■11階会議ホール・風 ■13:30～17:30
(株)エイエイピー tel.054-284-6333

音楽

11/30[土]

音楽

レコードコンサートATグランシップ

■2階映像ホール ■13:30～17:00

前田幹夫 record.cd.concert@gmail.com

音楽

11/24[日]

音楽

「ジュニアプロコンin静岡」

最終審査会・表彰式

■11階会議ホール・風 ■13:30～17:30
(株)エイエイピー tel.054-284-6333

音楽

11/24[日]

音楽

「ジュニアプロコンin静岡」

最終審査会・表彰式

■11階会議ホール・風 ■13:30～17:30
(株)エイエイピー tel.054-284-6333

音楽

11/24[日]

音楽

「ジュニアプロコンin静岡」

<p>11/23[土・祝] 14:00～ 第15回プラスの祭典 in 沼津 ～沼津でつながろう！吹奏楽の架け橋～ 沼津市民文化センター 一般1,000円、高校生以下500円 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>	<p>11/2[土] 10:00～12:00、13:00～14:30 郷土教室 「昔のくらし」「楽寿園の自然」 三島市郷土資料館（市立公園樂寿園内） 無料（ただし樂寿園入園料必要） 【問】三島市郷土資料館 tel.055-971-8228</p>
<p>11/24[日] 15:30～ シエナ・ウインド・オーケストラ演奏会 富士市文化会館ロゼシアター 一般4,400円、U18(高校生以下)550円 ※未就学児入場不可 【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500</p>	<p>11/2[土] 14:00～ キーウ・クラシック・バレエ 夢の3大バレエ名場面集 御殿場市民会館 4,800円 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000</p>
<p>12/8[日] 14:00～ ヨーナス・ハーヴィスト ジャパン・ツアー 2024 ～ビアノソロ公演～ 三島市民文化会館 2,800円 ※未就学児入場不可 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455</p>	<p>11/3[日・祝] 10:00～15:00 アートクラフトマーケット 富士市交流プラザ 入場無料 【問】富士市交流プラザ tel.0545-65-5523</p>
<p>12/10[火] 19:00～ フィルハーモニクス ウィーン=ベルリン 富士市文化会館ロゼシアター 一般7,700円、学生3,300円 ※未就学児入場不可 【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500</p>	<p>11/7[木] 11:30～、14:30～ 伊豆あやめ座一華の宴ー 伊豆の国市長岡総合会館アクシスかづらぎ 1階席3,000円、2階席2,500円 【問】伊豆の国市観光文化課文化振興係 tel.055-948-0225</p>
<p>12/15[日] 10:00～ M響が贈る音楽の森 ～0歳から聴けるオーケストラコンサート～ 御殿場市民会館 一般500円、小中学生300円、未就学児無料 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000</p>	<p>11/9[土] 14:00～ 吉田兄弟デビュー25周年 47+1都道府県ツアー 一極生一 伊東市観光会館 4,000円 【問】伊東市振興公社 tel.0557-37-7135</p>
<p>12/22[日] 15:00～ 徳光和夫のぶらり音楽さんぽ 沼津市民文化センター S席4,000円、A席2,000円、高校生以下1,000円 ※未就学児入場不可 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>	<p>11/9[土] 14:00～ グランプリ・コンサート2024 カピバラ・ピアノ・カルテット 沼津市民文化センター 一般2,000円、高校生以下1,000円 ※未就学児入場不可 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>
<p>伊豆の絶景「海すすき」で一句 相模灘を背景にした黄金色のすすきの大群生で知られる伊豆稲取・細野高原では、11/1～12/1まで「すすき観賞会」が開催されます。海すすきの珍しい眺めを題材に一句詠んでみては。</p>	<p>11/14[木] 19:00～ みくりやジャズコレクションvol.4 福田重男トリオで聴くJazz Night 御殿場市民会館 3,000円（当日500円増） 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000</p>
<p>県内イベント情報はWEBで ご覧いただけます！ グランシップHPは こちらのQRコードから</p>	<p>11/17[日] 15:00～ ヤノシュ・オレインチヤク ピアノリサイタル ジャパンツアース 岩瀬公演 三島市民文化会館 1階席5,500円、2階席4,000円 ※未就学児入場不可 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455</p>
<p>静岡の秋は 自分の感性を磨く アートな季節</p> <p>10月～12月のイベント情報</p> <p>東部 for Eastern</p>	<p>開催中～12/10[火] 9:00～17:00 没後20年藤田喬平のガラス展 一收藏作品による 黄金崎クリスタルパーク 大人800円、小中学生400円、65歳以上700円 【問】黄金崎クリスタルパーク tel.0558-55-1515</p> <p>10/5[土] 10:00～12:00、13:00～14:30 郷土教室 「江戸時代の三島宿」「昔のあそび」 三島市郷土資料館（市立公園樂寿園内） 無料（ただし樂寿園入園料必要） 【問】三島市郷土資料館 tel.055-971-8228</p> <p>10/5[土]～12/22[日] 10:00～17:00（最終入場16:30） はしまとみお展一時を刻むいきものたちー 佐野美術館 一般・大学生1,300円、小中高生650円 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278</p> <p>10/26[土]～2025.1/5[日] 9:00～16:30（10月中は17:00） 富士・沼津・三島3市博物館巡回展 「石器とくらしー愛鷹・箱根西麓の 旧石器文化とその周辺ー」 三島市郷土資料館（市立公園樂寿園内） 無料（ただし樂寿園入園料必要） 【問】三島市郷土資料館 tel.055-971-8228</p>

グランシップセンターを知っていますか？

グランシップセンターとは

グランシップを職員とともに支えるボランティアスタッフです。グランシップの主催公演の広報活動をしたり、公演日にお客様をお迎えしたり、静岡県の文化振興を支える活動に携わっています。

どんな活動？ 4つの活動内容に分かれています

広報センター

- 公演チラシなどの発送作業
- 身近な人へのチチミ活動
- その他、グランシップの広報をはじめとした事業運営に関わる業務



撮影センター

- 公演時の記録写真撮影
 - 撮影した記録写真を用いた写真展の企画、実施
- 感動の一瞬を見逃さないカメラマン。
写真が好き！を文化芸術活動に役立てる活動です。



ちょこっとセンター 新設

- 展示会の監視業務、子ども向けイベントでの見守りや案内
 - 身近な人へのチチミ活動
- 大きなイベント時にお手伝いいただく“助っ人”です。
定期的な活動に参加することは難しいけれど、グランシップの活動に関わってみたい、センターってどんな活動をしているのか体験してみたい…そんな方のご登録をお待ちしています！

イベントセンター

- 公演時のチケットもぎり
- 場内案内、客席のドア係
- クローケでの荷物お預かりなど



All for you, it's my pleasure!
(あなたのためできること、それが私の喜びです！)

数年前、息子の部活動のサポートが終了し、ポッカリあいた週末の時間に参加したボランティアで耳にした言葉です。自分の中に深く浸透していく感覚を覚えました。それ以降、様々なボランティアに携わっています。見た目は怖いと言われますが、全力の笑顔と大きな声での挨拶をモットーに活動しています。来場されるお客さまと「ありがとうございます！」を交換できるよう頑張ります。

イベントセンター2年目
市川 隆好さん

詳しい募集内容
応募方法は
募集チラシか
グランシップHPから

2025年4月から活動開始

第27期グランシップ センター募集!

〈応募期間〉11月1日(金)～12月20日(金)



グランシップセンター写真展 開催

入場無料

11月4日(月・休)～10日(日) 10:00～17:00

〈4日(月・休)13:00～17:00・10日(日) 10:00～15:00〉

会場／6階展示ギャラリー3

撮影センターが厳選した、令和5年度に開催されたグランシップ公演写真を展示します。

今年は、紹介コーナー「センター活動とは？」や、撮影センターによるテーマ展示「グランシップより愛をこめて」もご覧いただけます。

センター活動を知ることができるこの機会に、ぜひお越しください。



西 部 for Western			中 部 for Central	
11/17[日] ①午前、②午後 時間未定 浜名湖親子釣り教室 浜名湖体験学習施設ウォット 参加費4,000円 ※定員15名、先着順(ウォットホームページより申込み) 【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880	10/27[日] いわたキッズデイ 磐田市民文化会館「かたりあ」ほか 【問】磐田文化振興会 tel.0538-37-8551		12/1[日] 14:00~ ブラック・ボトム・プラス・バンド ライブ 藤枝市民会館 一般1,500円、高大生1,000円、中学生以下500円 (3歳未満は膝上にかぎり無料) 【問】藤枝市民会館 tel.054-643-3931	10/26[土]~2025.1/13[月・祝] 10:00~17:00(最終入場16:30) 歌鳥風月のものがたり ~森でよむ短歌 生きものと語らう~ 駿府博物館 高校生以上600円、中学生以下・障がい者手帳ご提示で無料 ※12月23日~1月3日は休館 【問】駿府博物館 tel.054-284-3216
11/23[土・祝] 14:00~ 長尾春花&松本和将 デュオ・リサイタル in 月見の里 袋井市月見の里学遊館 前売り一般2,500円、高校生以下1,000円 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400	10/27[日]~12/29[日] 10:30~12:00 ウォットファクトリー貝殻クラフト工作 浜名湖体験学習施設ウォット 参加費500円、付添100円 ※定員15名、先着順(ウォットホームページより申込み) 【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880	開催中~10/20[日] 10:00~17:00 時代をかたどる美人たち —画家から見た女性— 公益財団法人平野美術館 大人500円、中高生300円、小学生200円 【問】公益財団法人平野美術館 tel.053-474-0811	12/8[日] 14:00~15:45 レクチャーコンサートvol.6 朗誦&箏曲 焼津小泉八雲記念館 無料 【問】焼津小泉八雲記念館 tel.054-620-0022	10/27[日] 15:00~ 静岡フィルハーモニー管弦楽団 特別演奏会 静岡市民文化会館 2,000円(未就学児入場不可) 小中高生無料招待あり(要申込) 【問】静岡市民文化会館 tel.054-251-3751
11/24[日] 10:00~、14:00~(予定) IWATA DANCE EVOLUTION 2024 磐田市民文化会館「かたりあ」 1,000円 【問】磐田文化振興会 tel.0538-37-8551	11/1[金]~2025.2/9[日] 9:00~17:00 収蔵展 浜松ゆかりの現代日本俳人の系譜展 ～加藤雪彌から濱人そして羽公、瓜人、喬へ～ 浜松文芸館 無料 【問】浜松文芸館 tel.053-453-3933	開催中~11/23[土・祝] 10:00~16:30(最終入場16:00) 資生堂アートハウス2024展覧会 後期展 「ワインテージ香水瓶名品展2024 —ラリック、バカラ、ヴィアールを中心へー」 「工藝を我らにセレクション2024—秋から冬へー」 「彫刻家も描く—彫刻家による絵画と立体造形—」 資生堂アートハウス 無料 【問】資生堂アートハウス tel.0537-23-6122	12/14[土]~2025.3/23[日] 10:00~17:30(最終入場17:00) 企画展「全地球史展」 ふじのくに地球環境史ミュージアム 一般600円、大学生以下、70歳以上 障がい者手帳をお持ちの方300円 【問】ふじのくに地球環境史ミュージアム tel.054-260-7111	11/9[土] 17:15~19:30(最終入場19:00) オトナ楽しむカガクカン「回転」 静岡科学館る・くる 無料(入館料別途) ※18歳以上対象(18歳未満の同伴不可) 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960
11/24[日] 10:30~12:00 ウォットラボ 透明骨格標本 浜名湖体験学習施設ウォット 参加費1,500円、付添100円 ※透明骨格標本のみ抽選 【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880	11/2[土]・3[日・祝] 樂土のお茶遊び2024[現代美術と茶] 「茶室・土の家—制作20周年茶会」 樂土舎 3,000円 ※予約制 【問】樂土の森アートプロジェクト tel.090-2774-3782	10/5[土] 10:30~、13:30~ こどもオペラ「魔法使いの弟子」 仮装して集まれ!ハロウィンパーティ2024 掛川市文化会館シオネ おとな1,500円、こども(3才~高校生)1,000円(当日100円増) 【問】掛川市文化会館シオネ tel.0537-72-1234	12/15[日] 13:30~15:30受付 る・くる×ラボ 国立印刷局編 「新紙幣発行! 最新技術が詰まったお札のヒミツ」 静岡科学館る・くる 無料(入館料別途) 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960	脂ノリノリ、秋の味わい 8年連続(※)で、水揚げ高全国一を誇る焼津のカツオ。春と秋に旬を迎ますが、秋ガツオは脂がのっていて「トロガツオ」と呼ばれるほど濃厚です。10/27~始まるグルメイベント「鮪めぐり&焼津鰯三昧」で味わってみては。※2016年度~2023年度までの8年間
12/8[日] 14:00~ 第2回KIKUGAWA第九コンサート 菊川文化会館アエル 一般1,000円、高校生以下無料 【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515	11/2[土]・3[日・祝] いわたde音楽フェスタ2024 磐田市民文化会館「かたりあ」、磐田市アミューズ豊田 無料 【問】磐田文化振興会 tel.0538-37-8551	10/13[日] 9:30~12:00 浜名湖探検隊 浜名湖体験学習施設ウォット 参加費3,000円 ※定員15名、先着順(ウォットホームページより申込み) 【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880		10/4[金]~11/17[日] 10:00~19:00 令和6年度国立美術館巡回展 写真をめぐる100年のものがたり 京都国立近代美術館コレクションを中心に 静岡市美術館 一般1,300円、大高生200円、中小学生50円 【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515
12/15[日] 14:00~ みんなで楽しむ月見の里 クリスマスコンサート 袋井市月見の里学遊館 前売り一般2000円、中学生以下800円 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400	11/2[土]~12/22[日] 10:00~17:00 慧人一色鉛筆で生み出すリアルー 公益財団法人平野美術館 大人800円、中高生300円、小学生200円 【問】公益財団法人平野美術館 tel.053-474-0811	10/13[日] 13:00~ 第19回アエルふれあいお月見コンサート 菊川文化会館アエル 無料 【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515	12/21[土]~2025.2/16[日] 9:30~17:00(最終入場16:30) 企画展 「カガクの『?』をカタチにする展 ～疑問を探求するっておもしろい～」 静岡科学館る・くる 無料(入館料別途) 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960	10/5[土]~2025.1/28[火] 9:00~17:00 小泉八雲没後120年記念 第33回企画展示会 「不終(おわらす)の怪談 一怪談に魅入られた文豪たちー」 焼津小泉八雲記念館 無料 【問】焼津小泉八雲記念館 tel.054-620-0022
12/21[土] 10:30~ クリスマス親子ふれあいコンサート inアミューズ豊田 乳幼児・子どもと楽しむはじめての名曲コンサート 磐田市アミューズ豊田 一般500円、中学生以下100円 【問】磐田文化振興会 tel.0538-37-8551	11/10[日] 14:00~ 月見の里合唱交流コンサート 袋井市月見の里学遊館 500円 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400	10/19[土] 14:00~ 月見のCaféConcert ~Bossa Nova~ 出演:ミカ・ダ・シリヴォ 他 袋井市月見の里学遊館 1,300円(当日200円増) 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400	12/22[日] 14:00~15:30 那須野絢子氏 怪談入門講座～西洋と日本のお化け物語～ 焼津小泉八雲記念館 無料 【問】焼津小泉八雲記念館 tel.054-620-0022	10/6[日]~12/8[日] 9:00~16:30 芹沢銭介没後40年記念展 型染 色と模様の翼 静岡市立芹沢銭介美術館 一般420円、高大生260円、小中学生100円 静岡市在住の70歳以上の方・小中学生(通学含)・未就学児無料 障がい者手帳の提示により本人及び同伴者1名無料 【問】静岡市立芹沢銭介美術館 tel.054-282-5522
まちがジャズに染まる9DAYS! 音楽のまち・浜松の秋の風物詩「ハママツ・ジャズ・ウィーク」。今年は10/19~27まで開催されます。気軽に楽しめる街角ライブ、ワークショップやジャズオーケストラなど、街のあちらこちらでジャズに親しめます。		11/10[日] 15:00~ 樂土の森音楽会2024 「狂想、未来、ロマンチカー武田理沙LIVE」 映像:中平泰之 樂土舎 一般3,000円、大学生以下1,000円(当日500円増) 【問】樂土の森アートプロジェクト tel.090-2774-3782	10/26[土] 13:30~ 古海行子 ピアノコンサート 掛川市美感ホール 一般2,000円、高校生以下1,000円(当日500円増) 【問】掛川市美感ホール tel.0537-23-6543	10/12[土]~2025.1/13[月・祝] 10:00~17:30(最終入場17:00) ミドリヤード展「第7回ふじのくに写真展」 ふじのくに地球環境史ミュージアム 一般300円、大学生以下、70歳以上 障がい者手帳をお持ちの方無料 【問】ふじのくに地球環境史ミュージアム tel.054-260-7111
		まろやかな“秋の新茶”を お茶を愛飲していた徳川家康は、春に摘んだ新茶を井川のお茶蔵で熟成させ、秋に蔵から出して堪能したと伝えられています。その製法を用いた「蔵出し茶」が出来る季節。家康ゆかりのお茶で秋の一杯を。		10/13[日] 13:00~ 北村明日人 with 静岡のゆかいな仲間たち 藤枝市民会館 1,000円 ※未就学児入場不可 【問】藤枝市民会館 tel.054-643-3931

静岡の2大ミュージアムで 芸術・文化・自然の目線から 富士山

静岡県富士山世界遺産センター

特別展 シリーズ江戸文化のなかの富士山7

転回点

幕末から明治へ一移動する徳川家茂、和宮、明治天皇、そして彼らのみた富士山一

9/28(土)~11/4(月・休)

9:00~17:00 ※最終入場は閉館の30分前

休室日:10/15(火・休館日)、10/16(水)

静岡県富士山世界遺産センター2階 企画展示室

料金:一般700円

70歳以上200円、15歳未満、大学生等以下・障がい者無料(要証明)

※観覧料で常設展・シアターもご覧いただけます。

特別協力:公益財団法人徳川記念財団

シリーズ「江戸文化のなかの富士山」の第7回目となる本展では、「未広五十三次」「御上洛東海道」ほかの家茂西上関係の錦絵群、和宮江戸下向を記録した絵巻物、明治天皇東幸関係の錦絵群を集めて、和宮ゆかりの工芸品を展示し、幕末・明治の動乱期に国事を担った“若者”たちの“移動”が含意するポリティカルな意義に着目しつつ、歴史の転回点において富士山とその視覚イメージが担った象徴的な役割を確認します。

関連イベント

10/6(日)13:30~14:30

スペシャルトーク
「転回点 幕末から明治へ」

徳川宗家第19代当主徳川家広氏を招き、徳川家茂と和宮、彼らをとりまく時代状況などについて、特別展を監修した松島仁教授とともに徳川宗家秘蔵のエピソードも交えながらお話しします。司会として2人の話を引き出すのは、SPAC-静岡県舞台芸術センター俳優、宮城嶋遙加氏です。

定員:100名 会場:富士宮駅前交流センターきらら

参加費無料、要事前申込 ※センター公式HP内の予約システムからお申し込みください。



講師/徳川家広



講師/松島仁



司会/宮城嶋遙加

10/20(日)14:00~15:30

10月公開講座

「富士山と幕末・明治の浮世絵」

講師:庵原理絵子氏(浮世絵研究家/学習院大学・中央大学等非常勤講師)

松島仁(静岡県富士山世界遺産センター教授)

定員:30名 会場:静岡県富士山世界遺産センター1階研修室

参加費:無料、要事前申込

※センター公式HP内の予約システムからお申し込みください。

徳川家茂の上洛や明治天皇の東幸を描いた錦絵、そして和宮ゆかりの調度・装束類を通して、彼らの“身体”そしてその移動を追体験してください。

(静岡県富士山世界遺産センター教授)



「転回点」のみどころは?

幕末明治、政治化する富士山のゆくえ



徳川家茂上洛や明治天皇東幸に取材した錦絵のなかで富士山がどう表現されているかに注目。

公武一和の夢、和宮降嫁を彩った婚礼調度、衣装、雑道具の華麗な競演



徳川記念財団(旧将軍家)
秘蔵の和宮ゆかりの調度類や装束を一挙公開!

打掛(白輪子地菊菱七宝繁文様)伝和宮所用
徳川記念財団蔵

企画展 12/7(土)~令和7年1/26(日)

ぐるり富士山旅めぐり ~肉筆鳥瞰図からみる富士山周辺の観光開発~

静岡県富士山世界遺産センター2階 企画展示室



中村治郎 国立公園河口湖観光鳥瞰図 個人蔵

南アルプスを眺め、その豊かさを知ろう!

ふじのくに地球環境史ミュージアム

企画展

山とともに生きる —南アルプスの麓、井川地区の今—

開催中~11/10(日)

10:00~17:30 ※最終入場17:00

ふじのくに地球環境史ミュージアム 企画展示室1



南アルプスの麓・井川地区には、里に生きる人々の豊かで個性的な暮らしがあります。また、山岳地域には多様な動植物がすみ、登山者が魅了される自然が残されています。本展示では、南アルプスユネスコエコパーク登録10周年を記念して、南アルプスの魅力について紹介します。

白旗史朗 南アルプス写真展

ふじのくに地球環境史ミュージアム 企画展示室2

大井川源流部・樅島にある「南アルプス白旗史朗写真館」が所蔵する、通常非公開の大型写真パネルを紹介します。南アルプスの原生的な自然環境の春夏秋冬を捉えた、迫力の写真は必見です。協力:十山株式会社



近くて遠い南アルプス、
その大自然の中に生きる
人々の知恵をご紹介します!
きっと、新しい
発見に出会えるはず!

小川 滋之
(ふじのくに地球環境史ミュージアム准教授)

「山とともに生きる」のみどころは?

急斜面地を利用する 井川地区の農耕と「在来作物」の魅力



井川大蒜(おおびる)

「大蒜」は、ニンニクの平安時代から知られる古い呼び名。可食部の鱗茎は全体的にやや小さく、鱗片が細かく8~10以上に分かれ、香りも強いことが特徴です。



井川地這いきゅうり

このような太短いキュウリが日本で流通されることは稀ですが、山里の集落などではしばしば見かけることがあります。その昔、井川では山仕事の際の水分補給時に食べていたようです。



民家の納屋にあった 雑穀類

現在、井川では雑穀類を作る方も少なくなり、すでに絶えてしまった種類や少人数で作り継がれている種類ばかりになっています。

関連イベント

9/28(土)14:00~15:00

講演会「南アルプスエコパーク山梨県側の取り組み」

定員:100名(要事前予約) ※HPよりお申し込みください。

講師:若松 伸彦(日本MAB計画支援委員会副委員長) 会場:2階講堂

料金:常設展観覧料のみ

9/29(日)14:00~14:45

サイエンスカフェ
「南アルプスにみられる両生類のふしき」

定員:20名程度(当日受付)

講師:岡宮 久規(ミュージアム研究員) 会場:2階図鑑カフェ

料金:無料(図鑑カフェでドリンクを購入してご参加ください)



静岡県富士山世界遺産センター

富士宮市宮町5-12 電話番号/0544-21-3776 開館時間/9:00~17:00(最終入館16:30)

休館日/毎月第三曜日、施設点検日、年末

常設展観覧料/一般300円、団体(有料観覧者20名以上)200円/人、15歳未満・70歳以上・学生・障がい者等(要証明)無料



ふじのくに
地球環境史
ミュージアム
Museum of Natural and
Environmental History, Shizuoka

ふじのくに
地球環境史
ミュージアム

静岡市駿河区大谷5762 電話番号/054-260-7111 開館時間/10:00~17:30(最終入館17:00)

休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は次の平日)、年末年始

観覧料/大人300円、団体(20名以上)200円/人、大学生以下・70歳以上・障がい者手帳をお持ちの方とその付添者1名は無料。キッズルームと図鑑カフェは無料でご利用いただけます。



SPAC秋→春のシーズン2024-2025 プログラムはほかにも…



撮影:猪熊康夫

♪12月は県内出張公演もございます♪

〈浜松公演〉12/7[土]13:30開演 会場:浜松市福祉交流センター 〈沼津公演〉12/21[土]13:30開演 会場:沼津市民文化センター



撮影:三浦興一

発売日
『イナバとナバホの白兎』静岡 一般 前売り開始:9月7日(土)10:00
『象』『イナバとナバホの白兎』浜松・沼津 一般 前売り開始:10月13日(日)10:00
『メナム河の日本人』 一般 前売り開始:11月3日(日)10:00

チケット料金 (共通)
●一般: 4,200円
●U25・学生割引: 2,000円 [25歳以下および大学生・専門学校生]
1,000円 [高校生以下]

〈チケットのご予約・お問い合わせ〉 SPACチケットセンター
[電話] 054-202-3399 (10:00~18:00／休業日9/16, 10/14, 11/19を除く)
[ウェブ] <https://spac.or.jp/ticket>

舞台芸術公園から、四季のお便り 「カフェてあとろん」は毎月第4土日にOPEN! 茶畠が見えるテラス席で読書はいかが?



撮影:牧田奈津美(F4,5)

舞台芸術公園入口の劇場ミュージアム「てあとろん」では、毎月第4土日に地元のスイーツやドリンクが楽しめるカフェを営業しています。カフェ営業日には俳優のガイドによる園内ツアーなどや、茶畠を眺めながらの読書会も。また、自然豊かな公園の魅力に触れる1Dayイベント「てあとろんデー!」は、次回10月26日(土)に開催。イベントがない日もSPACが活動する全国でも珍しい公園の散策には、俳優の声が案内する音声ガイド「おともたび」(無料)がおすすめです。



インスタグラムで園内の写真を発信しています

「SPACの会」個人会員募集中! 年間3回公演ご招待ほか、秋からの入会でもお得な特典がたくさん!

公演やアウトリーチ活動の最新情報は、
SPAC公式サイトをご覧ください。

<https://spac.or.jp>

各種SNSにて発信中♪



SPAC
SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER

EMMA(エマ) [旧・豊永純子]

1988年神戸市生まれ。演出家。瀬戸内国際芸術祭にて、小豆島の農村歌舞伎保存会や地域の方々と共に創作するなど、特有の文化や歴史をリサーチし、その地域に寄りそいながら制作すること大切にしている。京都芸術大学2024年度劇場実験として、代表を務める共同研究が採択を受け、島にフィールドワークへ行くなど創作中。現在、東京藝術大学非常勤講師。日本演出者協会常務理事。2022年にアーツカウンシルしづおかの「マイクロ・アート・ワークーション」で静岡市・蒲原地区に滞在。

世界の名作戯曲を、現代の演出でお届けするSPACのシンポジウム。12月に静岡芸術劇場で上演される『象』は、被爆者的心情を通して戦争の悲惨さを描いた別役実の歴史的傑作。

SPAC俳優たちとともに戯曲に向き合う気鋭の演出家EMMA(エマ)に話を聞いた。

8月、稽古場で経験豊富な戦争について意識が高まるSPAC俳優たちとともに戯曲に向き合う気鋭の演出家EMMA(エマ)に話を聞いた。

— 別役実の『象』にはどういった魅力がありますか？

被爆体験や、その後十数年間の移り変わりが根底にあります。が、いまの私たちにとってすごく引っかかる、人間の本質的なものが描かれていると思いました。登場人物ひとりひとりが置かれた状況や立場の違いによる多角的な視点が書き込まれていて、そういうものに触れていくことがこの戯曲の面白さだと感じています。そして、人間が普段共にできないくらい複雑な不条理性というか、自分自身の心のなかで起きていることや、他者の摩擦で起きることなど、そういうものに別役実さんは光を当てたんじゃないかなと思います。

別役実の言葉で響きあう、被爆者たちの生命エネルギー

『象』演出家・EMMAインタビュー

稽古の感想は？

SPACの俳優・スタッフとの

この環境で稽古できる、作品をつくるってことが、本当に贅沢過ぎて（笑）。全員がこれほどまでに高い集中力を維持できる環境に幸せです。

俳優の力を信じることは普段から考えていますが、その命がそこにあって、それらが戯曲の力強くお客さんに届けるには、どう演出すべきなのかを考えています。最初は結構ゴテゴテしたプランを考えたりもしたんですけど、稽古を重ねてだんだん削ぎ落とされていき、本来目指すべき「エネルギーの響き合い」に近づいているという手ごたえがあります。

言葉を通して響きあうさまざまを、より力強くお客さんに届けるには、どう演出すべきなのかを考えています。最初は結構ゴテゴテしたプランを考えたりもしたんですけど、稽古を重ねてだんだん削ぎ落とされていき、本来目指すべき「エネルギーの響き合い」に近づいているという手ごたえがあります。

— 最後にメッセージをお願いします。

病人の最期をどう捉えるか、ぜひお客様にも考えてもらいたいです。病人は何を感じ、何を訴えたかったのか、そしてなぜ甥はそれを止めようとしたのか。ぜひ想像力を柔軟な状態にして客席に座っていただき、全身で感じてもらえたらなと思っています。

SPAC秋→春のシーズン2024-2025 #2

象 演出: EMMA(旧・豊永純子) 作:別役実

原爆で背中にケロイドを負い入院中の「病人」は情熱的に生きたいと願い、対して「甥」は、被爆者である自分たちは静かに生きるべきだと説得するが…。1962年に別役実が鈴木忠志(Spac初代芸術総監督)らとともに結成した新劇団自由舞台のために書き下ろし、以後の世代に多大な影響を与えた歴史的傑作。

12/7[土] 18:30開演

12/8[日]・14[土]・15[日] 各日14:00開演

会場:静岡芸術劇場

令和6年度日本博2.0事業(委託型)
主催:公益財団法人利賀文化会議、独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁
共催:公益財団法人静岡県舞台芸術センター

静岡
JAPAN
CULTURAL
EXPO 2.0



撮影:牧田奈津美(F4,5)

SPAC
SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER



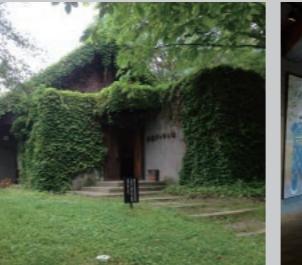
窪島誠一郎の眼
Kuboshima Seiichiro's Vision
The founder of two museums dedicated to artists who died young.

窪島誠一郎(1941-)という稀有な目利きによって実現したふたつの美術館 <信濃デッサン館>と<無言館>のつながりに目を向ける初めての展覧会

1997年、信州上田に<無言館>が誕生しました。戦争で帰らぬ人となった画学生たちが遺した絵や彫刻を集めた美術館です。どれも未熟ではあっても、遺族によって大切に守られてきたものばかりでした。訪れる者は、遺作を通して、彼らを死なせた戦争と向き合うことになります。

無言館館主・窪島誠一郎がこの地を選んだのは、すでに1979年に、独力で<信濃デッサン館>を建設していたからです。その名のとおり、村山槐多、関根正二、野田英夫ら夭折の画家のデッサンを中心としたコレクションでした。しかし、2018年に惜しまれ閉館、コレクションは長野県に譲り渡されました。

<信濃デッサン館>なくして、<無言館>はありませんでした。病と戦争という違いはあるとしても、人生半ばで世を去った彼らは最期まで絵筆を手放さず、絵を描きたいという思いを共有しています。人はなぜ絵を描くのか、その情熱、魂にふれていただく展覧会です。



信濃デッサン館(1979年開館)



無言館(1997年開館)

展覧会構成

序章<自画像>

展覧会は、みなさんが戦没画学生たちの自画像と向き合うところから始まります。自画像とは、最期まで絵を描こうとした画学生たちが自分自身を見つめた痕跡です。そこに、信濃デッサン館旧蔵の関根正二の自画像を添え、夭折の画家たちを集めたふたつの美術館へとご案内します。



原田新《自画像》
1936年 | 油彩・キャンバス | 無言館



久保克彦《自画像》
制作年不詳 | 水彩・紙 | 無言館

第1室<遺された絵と言葉>

たとえ未熟で描きかけの絵であっても、それらは絵と向き合う凝縮された時間の中から生まれたものばかりです。ひとりの画学生(関根清、佐藤孝)を収めた戦没学生遺稿集『きけわだつみのこえ』も紹介します。

第3室<最期まで描こうとしたもの>

家族や恋人の姿、裸体画、身近な風景など、画学生が美術学校や故郷を離れるまで取り組んだ絵が並びます。一糸まとわぬ人間の裸体と向き合い、その姿を描くことは、軍服に身を包む兵隊生活の対極にあつたはずです。

第5室<戦争と向き合う>

すでに大家であった従軍画家(藤田嗣治、小磯良平)から兵士として死んだ画家(鶴光)、戦地でお絵筆を持った画学生(日高安典、椎野修)など、さまざまな戦争体験がさまざまな絵を生み出しました。戦地と故郷の家族や友人との間をつないだスケッチ入りの軍事郵便も紹介します。

伊勢正三《数寄屋橋界隈》 制作年不詳 | 油彩・キャンバス | 無言館



中村萬平《霜子》制作年不詳 | 油彩・キャンバス | 無言館



鶴光《眼のある風景》1938年 | 油彩・キャンバス | 東京国立近代美術館

関連イベント

開幕記念講演会 「絵好き・絵狂い・絵菟め」 あつ

10/12(土)14:00~15:30

講師:窪島誠一郎氏
(無言館館主、旧信濃デッサン館館主)

会場:当館講堂

※申込不要、本展観覧券半券が必要です。
定員等の詳細や申込方法は、約1か月前に当館ウェブサイトにてお知らせします。

株式会社アイエイアイ プレゼンツ 対談「ふたつ美術館をつくった話」

10/26(土)14:00~15:30

講師:窪島誠一郎氏(無言館館主、旧信濃デッサン館館主)
檀ふみ氏(俳優)

会場:当館講堂

※要事前申込・全席指定・抽選、本展観覧券半券が必要です。
定員等の詳細や申込方法は、約1か月前に当館ウェブサイトにてお知らせします。

株式会社アイワホールディングス プrezent 演奏会「天満敦子ソロ・コンサート」

10/27(日)14:00~15:00

講師:天満敦子氏(ヴァイオリニスト)
会場:当館講堂

※要事前申込・全席指定・抽選、本展観覧券半券が必要です。
定員等の詳細や申込方法は、約1か月前に当館ウェブサイトにてお知らせします。

コ-ボレーショ-ン・デイ(観覧無料日) 10/16(水)は、株式会社アイワホールディングスのご協賛により、観覧料が無料となります。

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
企画総務課 Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5767
学芸課 Tel.054-263-5857
ウェブサイト…<https://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>

静岡県立美術館

検索

グランシップ企画事業 10~12月のチケット発売開始情報

2024年9月の情報です。内容等変更となる場合があります。チケット購入、公演・イベントへご来場の際には、必ずグランシップホームページで最新情報をご確認ください。

グランシップ寄席～入船亭扇遊・三遊亭兼好～

2025年2/15(土) 14:00～ 6階交流ホール
一般4,000円、こども・学生1,000円

友の会先行販売 11/3(日・祝)～ 一般発売 11/10(日)～

第1期グランシップ登録アーティスト

羽ばたき卒業コンサート

2025年2/22(土) 中ホール・大地
1,000円

一般発売 12/8(日)～

静岡JAM

2025年2/23(日・祝) 大ホール・海
一般4,000円、こども・学生1,000円

友の会先行販売 11/3(日・祝)～ 一般発売 11/10(日)～

宮田大×福間洸太朗 デュオ・コンサート

2025年3/1(土) 14:00～ 中ホール・大地

一般4,500円、こども・学生1,000円

友の会先行販売 12/1(日)～ 一般発売 12/8(日)～

TICKET

グランシップ企画事業の公演チケットは、以下の方法でお求めいただけます。(ご購入の際には、友の会へのご入会がお得です。)

グランシップWEBサイトから

<https://www.granship.or.jp/visitors/>
<https://yyk1.ka-ruku.com/granship-s/>



パソコンまたはスマートフォンで、グランシップWEBサイトのトップページの「チケット購入」から、空席状況に応じてお好きな席をお選びいただけます。(要事前登録、無料)

チケットの受取

コンビニ(セブン-イレブン、ファミリーマート:手数料無料)
郵送(送料は、9/30予約分までは370円、10/1予約分からは430円)
電子チケット(手数料無料)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)

お電話で

グランシップチケットセンター
TEL.054-289-9000(10:00～18:00)※休館日を除く

チケットの受取 コンビニ(ファミリーマート:手数料無料)
郵送(送料は、9/30予約分までは370円、10/1予約分からは430円)
グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)

グランシップチケットセンター窓口で

グランシップ内チケットセンター窓口(10:00～18:00)※休館日を除く
チケットの受取 お支払い(現金またはクレジットカード)後、その場でチケットをお渡します。

PRESENT 『GRANSHIP』vol.39 読者アンケートプレゼント

柴田聰子サイン入り詩集

『GRANSHIP』vol.39のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、11月3日に開催する「2024年しづおか連詩の会」に出演する柴田聰子さんのサイン入り詩集「さばーぐ」を1名様にプレゼントいたします。

郵便はがきまたはメールで、住所・氏名・性別・職業・電話番号・アンケートのお答えをご記入の上、下記までお送りいただくか、グランシップHPの申込フォームよりエントリーください。



1名様

GRANSHIP SUPPORTER



グランシップでは、スタッフとともにグランシップの運営を支えるボランティアスタッフ約100名が「グランシップサポートー」として活動中!
グランシップで一番大きな会場である、大ホール・海で行われた公演の様子をレポートします。

8/11(日・祝)、「グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2024」を大ホール・海で開催。会場が広く、多くのお客様が来場するため、27名のサポートーが参加。開場時には入場列が建物の外まで延びましたが、イベントサポートーはチケットを手際よくもぎり、お客様を会場へご案内しました。また、今回は長時間に渡る開催のため、サポートーは前半組と後半組に分かれ、引継ぎをしながら業務を行いました。グランシップサポートーは、これからもお客様に快適にお過ごしいただけるよう運営をサポートしていきます。

官製はがき宛先

〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号
グランシップマガジン『GRANSHIP』vol.39 プレゼント係

メール宛先

info@granship.or.jp
(件名に、『GRANSHIP』vol.39
読者アンケート係とご記入ください)



グランシップHPの専用申込フォームはこちら

編集後記

グランシップの公演に来ていただいたことのある方は、お客様をご案内するイベントサポートーや会場の様子を記録する撮影サポートーの姿を目にして、広報サポートーが準備したプログラム類を手に取ったことがあるのではないかでしょうか。裏で表で、文化事業を支える心強い存在です。11月から新規サポートーの募集が始まります。新しいことにチャレンジしたい方、ご応募お待ちしております。

グランシップを飛び出して、きみ住むまちへ!アウトリーチ活動



講師は、展覧会の展示監修を務める静岡大学名誉教授の白井嘉尚さん。はじめに、生徒のみなさんは、力強く生命力溢れる絵は近づいてみると、驚くほど細密な「まる」の集合で描かれています。作品がどのように描かれているのか、生徒のみなさんは絵が持つパワーの秘密を確かめるように、じっくりと観察しました。

鑑賞の後は、「まる」を使って絵を描くことにチャレンジ。クレパスや色鉛筆など、思い思いの画材を手に取ると、集中して机に向かいます。様々な大きさ・色・太さ・並べ方で、次々と「まる」を描き、作品を生み出していました。ワークショップに立ち会つ

た。講師は、展覧会の展示監修を務める静岡大学名誉教授の白井嘉尚さん。はじめに、生徒のみなさんは、力強く生命力溢れる絵は近づいてみると、驚くほど細密な「まる」の集合で描かれています。作品がどのように描かれているのか、生徒のみなさんは絵が持つパワーの秘密を確かめるように、じっくりと観察しました。

講師は、展覧会の展示監修を務める静岡大学名誉教授の白井嘉尚さん。はじめに、生徒のみなさんは、力強く生命力溢れる絵は近づいてみると、驚くほど細密な「まる」の集合で描かれています。作品がどのように描かれているのか、生徒のみなさんは絵が持つパワーの秘密を確かめるように、じっくりと観察しました。

完成した絵をみんなにも見てもらえて嬉しかった。(生徒)



普段は表現することに躊躇する生徒でも、丸を一つ描くことから表現が広がり、夢中になる姿を見て感動した。(先生)



どのような絵を作ろうか迷ったが、描いていくうちにおもしろい絵ができた。(生徒)

グランシップ 子どもアート体験! 学校プログラム

たくさんの子どもたちに本物の芸術をお届けする、アウトリーチ活動を実施しています。

グランシップ 誰もがWonderfulアート 関連アウトリーチ 「まるの可能性は無限大!」

2024年6月6日(木)
静岡県立西部特別支援学校 高等部 14名

グランシップでは、誰もが持つ豊かな感性や個性を認め合うきっかけのアーティストと県内特別支援学校の児童・生徒のみなさんの作品を展示する「グランシップ 誰もがWonderfulアート」を毎秋開催しています。

今回は、本年の「グランシップ 誰もがWonderfulアート」で作品を披露する美術作家の鈴木まさかさんの手法になり、作品を描くワークショップを静岡県立西部特別支援学校で開催しました。

講師は、展覧会の展示監修を務める静岡大学名誉教授の白井嘉尚さん。はじめに、生徒のみなさんは、力強く生命力溢れる絵は近づいてみると、驚くほど細密な「まる」の集合で描かれています。作品がどのように描かれているのか、生徒のみなさんは絵が持つパワーの秘密を確かめないように、じっくりと観察しました。

完成した絵をみんなにも見てもらえて嬉しかった。(生徒)

グランシップでは、誰もが持つ豊かな感性や個性を認め合うきっかけのアーティストと県内特別支援学校の児童・生徒のみなさんの作品を展示する「グランシップ 誰もがWonderfulアート」を毎秋開催しています。

今回、本年の「グランシップ 誰もがWonderfulアート」で作品を披露する美術作家の鈴木まさかさんの手法になり、作品を描くワークショップを静岡県立西部特別支援学校で開催しました。

講師は、展覧会の展示監修を務める静岡大学名誉教授の白井嘉尚さん。はじめに、生徒のみなさんは、力強く生命力溢れる絵は近づいてみると、驚くほど細密な「まる」の集合で描かれています。作品がどのように描かれているのか、生徒のみなさんは絵が持つパワーの秘密を確かめないように、じっくりと観察しました。

完成した絵をみんなにも見てもらえて嬉しかった。(生徒)